

15. 肛門科 ジュニア・レジデントプログラム

1. 指導責任者：加川隆三郎（肛門科 部長）

2. 期間：4週間、（2年目選択）

3. 目標

【一般目標 GIO】

肛門科を専門としない一般外科医、臨床医として、大学の講義、一般病院の研修では遭遇することのできない各種肛門疾患を実際に体験し、診断・治療の基本についての理解を深める。

【個別目標 SBOs】

- 1) 各種肛門疾患につき病態、診断、治療法とその適応を述べるができる。
- 2) 外来で肛門の視診、触診、肛門鏡診をおこない、正確な所見がとれる。
- 3) 一般的な肛門疾患（痔核、痔瘻、直腸脱など）の手術の助手がつとめられる。

4. 方略 LS

LS1 (OJT)

- 1) 外来診療を見学し、できる限り多くの症例を経験する。
- 2) 実際に初診患者の肛門直腸指診、肛門鏡検査をおこなう。
- 3) すべての手術に指導医のもとで参加する。
 - ①必ず体験できるもの：痔核、低位筋間痔瘻の診断、治療（手術助手）
 - ②おそらく体験できるもの：高位痔瘻の診断、治療（手術助手）、直腸脱の診断、治療（手術助手）、その他、一般的な肛門疾患の診断、治療（手術助手）
 - ③おそらく講義を受けるもの：裂肛、感染症、腫瘍など。

LS2 (勉強会・カンファレンス)

- 1) 術前の肛門科・放射線科合同カンファレンスに参加して高位痔瘻に対するMRI解析を体験する。
- 2) 期間中に体験できない一般的な肛門疾患については講義を受ける。

<週間予定>

曜日	月	火	水	木	金	土
午前	手術	手術	手術	手術	手術	手術
午後	外来	紹介外来	外来	外来 紹介外来	外来	

- ①午前8時15分からの回診、退院指導に参加する。
- ②午前8時45分からの肛門科・放射線科合同カンファレンスに参加する。
- ③午前9時（10時）からの手術の助手を務める。
- ④午後1時30分からの外来診療を見学する。

5. 評価 EV

EPOC 入力のほか、経験症例、経験手技などにつき自ら研修記録を残し、研修終了時に部長と面談時に提示し、評価を受ける。

6. その他

『医者がすすめる専門病院 兵庫 京都 滋賀』全面改定2008-2011（2007年12月10日発売、ライフ企画）に洛和会音羽病院肛門科が掲載されました。

また、『迷ったときの医者選び 関西』（2008年4月15日発売、角川SSコミュニケーションズ）に加川医師が掲載されました。

日本大腸肛門病学会の専門医修練施設（大腸・肛門の専門医を育てる病院。専門医になるには、修練施設での5年以上の修練を必要とします）です。関西の総合病院、臨床研修病院で肛門領域専門医指導医を有する病院は音羽病院だけです。年間手術症例数は平成20年度は626例でした。4週間の期間でも他院では経験できないいろいろな症例が体験できると考えています。